

様式第11号(その1)(第31条、第34条関係)

(表)

年 月 日									
生駒市消防署長 殿									
住 所 _____									
氏 名 _____									
職 業 _____									
り災物件との関係(所有者・管理者・占有者)									
り災申告書(不動産、動産用)									
1	り災日時	年 月 日 時 分ごろ							
2	り災場所	生駒市							
3	り災建物の 構造・規模	構 造	造 葺						
		階 数	地上 地下	階 階	面積	建	m2	延	m2
4	り災建物の 経 過	建築年月	年 月		建築購入金額 (土地代を除く。)			円	
		購入年月	年 月		建 物 の 用 途				
		増改築年月	増 改 築 概 要		増 改 築 面 積			増改築金額	
		年 月			m ²			円	
		年 月			m ²			円	
5	建物以外の 不動産り災 状 況	り災物件名	り 災 種 別		数 量 又 は 面 積		取 得 又 は 建 設 年 月		取 得 又 は 建 設 金 額
			焼損・水損・ その他				年 月		円
			焼損・水損・ その他				年 月		円
			焼損・水損・ その他				年 月		円
6	り 災 世 帯 員 〔同居人等〕 を含む。〕	氏 名	続柄	年齢	氏 名		続柄	年齢	

(裏)

7	火災保険の 契 約	保 険 会 社 名	契 約 の 内 容	契約年月日	保 険 金 額
					円
					円
					円
					円
8	今後の連絡先	住所	氏名	電話	

(注)

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書の提出がなければ、り災の証明書を発行できない場合があります。
- 3 この申告書は、建物1棟ごと又は所有者ごとに作成し、できるだけ早く提出してください。
- 4 この申告書には、動産がり災した場合、り災物件明細書(様式第11号その2)を添付してください。

記載要領

り災物件との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

4の欄1 建物の用途の欄は、住宅、店舗、倉庫等り災前に使用されていた用途を記入してください。

2 建物を取得されてからり災するまでの間に増、改築した場合は、具体的に記入してください。

5の欄1 り災物件の欄は、へいの類、庭木の類、看板等、り災したものを記入してください。

2 り災種別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。なお、焼損、水損その他の意味は次のとおりです。

- (1) 焼損とは、燃えたもの、熱で変質、変形したもの等
- (2) 水損とは、消火するためにぬれたもの、こわれたもの、よごれたもの等
- (3) その他とは、煙でよごれたもの、運び出すときこわれたもの等